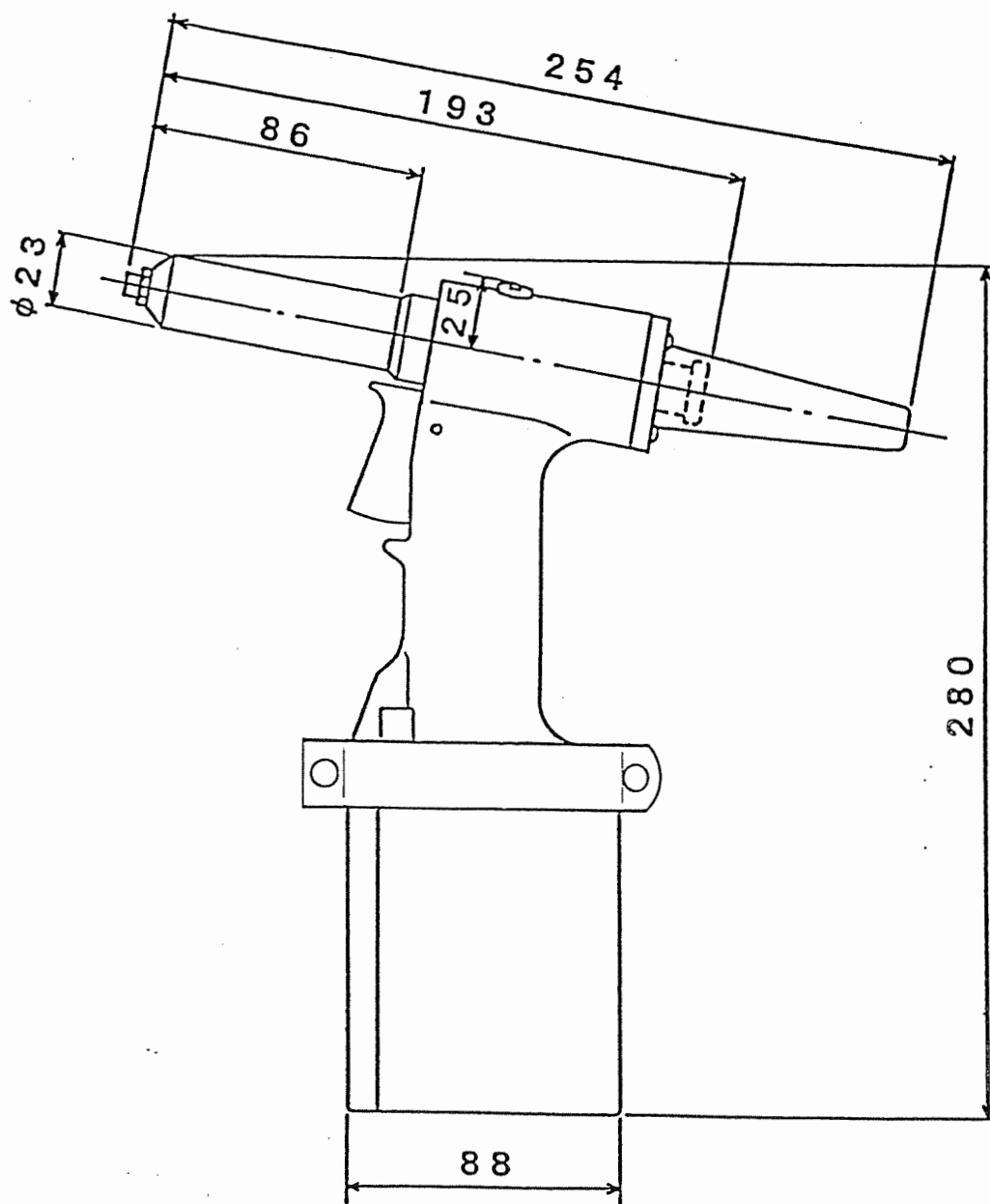


PRT5200

取扱説明書

本機はプロ用のポップリベット専用リベッターです。
ご使用になる前に本説明書を必ずお読みいただき、正しくご使用下さい。





ポップリベット・ファスナー株式会社
NIPPON POP RIVETS AND FASTENERS LTD.

目 次

安全上の注意事項	1
I. 各部の名称	3
II. 概要	4
III. リベッター諸元	6
IV. 使用前の準備	7
V. 使用方法	7
VI. 使用上の注意事項	7
VII. 保守・点検	8
VIII. パーツリスト	13
IX. 断面図	14
MCS	15

安全上の注意事項 (1/2)

- ご使用になる前にこの「安全上の注意事項」すべてをよくお読みの上、取扱説明書の指示に従って正しくご使用下さい。
- 注意事項には下記の区分があります。

 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される事項です。
 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性、及び物的損害の発生が想定される事項です。

- お読みになった後は、実際に使用される方がいつでも見られる場所に保管して下さい。
- 本機は適正なポップリベットの締結のみにご使用下さい。

警告

1. 使用エア圧力は、0.49～0.58MPa (5.0～5.8kgf/cm²)にてご使用下さい。
◇使用エア圧力を超えて使用した場合、本機が破損し、事故や傷害を負う恐れがあります。
2. 人に向けての本機の使用、操作は行わないで下さい。使用中は保護めがねを着用して下さい。
また、本機を前方及び後方からのぞかないで下さい。
◇リベット及び破断マンドレルが飛び出し、事故や傷害を負う恐れがあります。
3. 必ず損傷のないデフレクターを取り付けてご使用下さい。またMCS付きの場合は、損傷のないクリアコレクターを取り付けてご使用下さい。
◇破断マンドレルが飛び出し、事故や傷害を負う恐れがあります。
4. ご使用前に各部の損傷がないかを確認し、損傷があった場合は使用を止め修理に出して下さい。
◇損傷のある状態で使用すると、事故や傷害を負う恐れがあります。
5. エアラインコネクタとエア供給部の接続は確実に行って下さい。
◇接続部のねじがあわなかったり、ねじの入りしろが不十分な場合、使用中にエアラインコネクタが外れて事故や傷害を負う恐れがあります。

※各部の名称についてはI項 (p.3)をご参照下さい。

安全上の注意事項 (2/2)

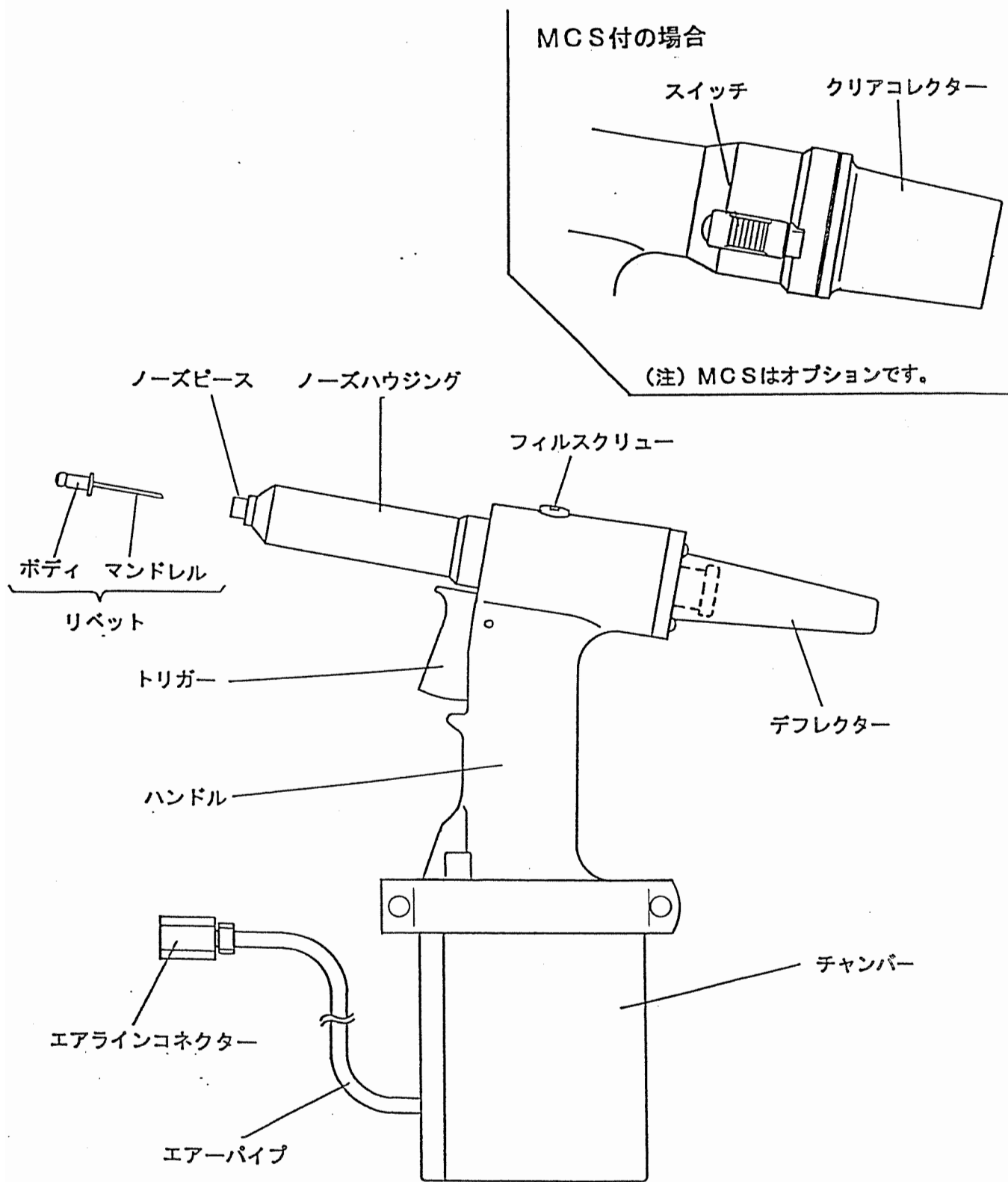
⚠ 注意

1. 本機の保守、部品交換等での分解／組立時は、必ずエアーの供給を止めてください。(取扱説明書Ⅶ.2(4)～(9)を除く)
 - ◇エアーが供給された状態で分解／組立を行うと、部品の飛び出し、オイルのふき出し、予期せぬ動き等により事故や傷害を負う恐れがあります。
2. フィルスクリーをしっかりと締め込んだ状態でご使用ください。
 - ◇フィルスクリーが緩んでいたり外れた状態で使用すると、オイルがふき出し、事故や傷害を負う恐れがあります。
3. ノーズハウジングを外した状態で、操作しないで下さい。
 - ◇指をはさむ等、傷害を負う恐れがあります。
4. 当社より供給された部品、または推奨された部品のみをご使用下さい。
また、お使いになるリベットに適合した部品を取り付けてご使用下さい。
 - ◇十分な性能が発揮できないだけでなく、異常動作等により事故や傷害を負う恐れがあります。
5. 当社に無断で本機を改造しないで下さい。
 - ◇異常動作等により事故や傷害を負う恐れがあります。
6. 本機の保守・修理は、機能・機構を理解された適任者にて実施して下さい。
また、その場合も取扱説明書の指示に従い、充分注意して作業をしてください。
 - ◇保守、修理の知識、及び技術のない方が実施されますと十分な性能が発揮できないだけでなく、事故や傷害を負う恐れがあります。
7. ハンドルの握りの部分は常に乾いたきれいな状態を保ち、油やグリス等の付着のないようにして下さい。
 - ◇手が滑りリベッターを落とす恐れがあります。
8. 破断マンドレルを床に散らかさないようにして下さい。
 - ◇破断マンドレルは先が尖っているため危険です。また、上に乗った場合滑りやすく、転倒などの恐れがあります。

※各部の名称についてはⅠ項 (p.3)をご参照下さい。

※この「安全上の注意事項」の記載内容は弊社が予知可能な範囲におけるものであり、それ以外につきましては、使用者側で充分にご注意を払っていただくようお願い致します。

I. 各部の名称



(図 1)

II. 概要

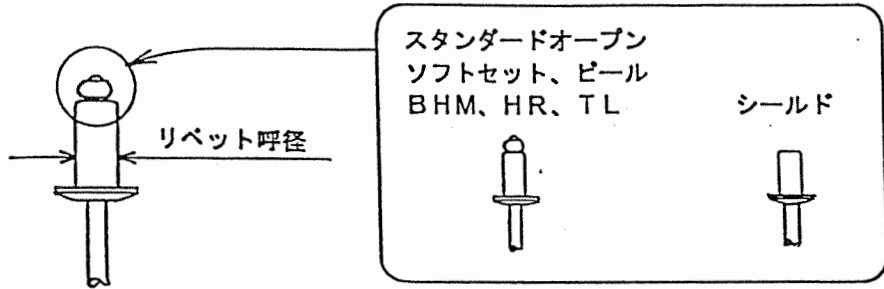
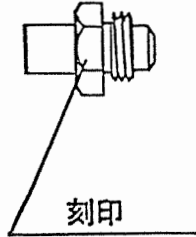
PRT5200は、空油圧式のリベッターです。

能力は（表1）のとおりです。リベットサイズに応じてノズルピースを交換して使用します。（表2）

（表1）能力

リベット		材 質		リベット呼径 φ (mm)					
リベットタイプ	品 名	ボディ (JIS)	マンドレル	2.4	2.5	3.0	3.2	4.0	4.8
スタンダード オープン	TAP/D ■BS	A5154	スチール	○		○	○	○	○
	TAP/K ■BS	A5154	スチール	○		○	○	○	○
	TAP/D ■SSBS	A5154	ステンレススチール	○			○	○	○
	TAP/K ■SSBS	A5154	ステンレススチール	○			○	○	○
	AD ■BS/LF	A5154	スチール				○	○	○
	AD ■ABS	A5052	アルミニウム	○			○	○	○
	AK ■ABS	A5052	アルミニウム	○			○	○	○
	AD ■ABS/LF	A5052	アルミニウム				○	○	○
	SD ■BS	SWCH	スチール			○	○	○	○
	SK ■BS	SWCH	スチール				○	○	○
	SD ■BS/LF	SWCH	スチール				○	○	○
	SSD ■BS	SUS305	スチール				○	○	
	SSK ■BS	SUS305	スチール				○	○	
	SSD ■SSBS	SUS305	ステンレススチール				○	○	
	SSK ■SSBS	SUS305	ステンレススチール				○	○	
	SSD ■BS/LF	SUS305	スチール				○		
	SSD ■SSBS/LF	SUS305	ステンレススチール				○		
	TCP/D ■BS	C1100	スチール				○		
TCP/D ■BSB	C1100	リン青銅				○	○		
ソフトセット	PAD ■ABS	A1100	アルミニウム		○	○			
ピール	TAP/D ■SW	A5154	スチール				○	○	○
	TAP/K ■SW	A5154	スチール				○	○	○
BHM	TAP/D ■BHM	A5154/A5056	スチール	○			○	○	○
	SD ■BHM	SWCH	スチール				○		
	SSD ■BHM	SUS305	スチール				○		
HR	TAP/D ■HR	A5052	スチール				○	○	○
	TAP/K ■HR	A5052	スチール				○	○	○
	TAP/D ■HR/LF	A5052	スチール					○	○
	A6D ■HR/CC	A6061	スチール			○			
	PAD ■HR/CC	A1100	アルミニウム			○			
	SD ■HR	SWCH	スチール				○	○	
TL	AD ■TL	A5052/A5154	アルミニウム					○	○
シールド	AD ■	A5056	スチール				○	○	○
	AK ■	A5056	スチール				○	○	○
	AD ■AH	A1100	アルミニウム				○	○	○
	AD ■SSH	A5154	ステンレススチール				○	○	○
	SSD ■SSH	SUS305	ステンレススチール				○	○	
	CD ■	C1100	スチール				○	○	○

(表2) ノーズピース適合表

リベット		ノーズピース	
			
リベット呼径	リベットタイプ	品番	刻印
2.4/2.5	スタンダードオープン ソフトセット BHM	PRN314	314
3.0/3.2	スタンダードオープン ソフトセット ピール BHM HR (TAP-HR, TAP-HR/LF, A6D-HR/CC, PAD-HR/CC) シールド (SSD-SSH)	PRN414	414
	HR (SD-HR)	PRN524	524
	シールド (AD, AK, AD-SSH, CD)	PRN424	424
	シールド (AD-AH)	PRN434	434
4.0	スタンダードオープン ピール BHM HR (TAP-HR, TAP-HR/LF) シールド (SSD-SSH) TL	PRN514	514
	HR (SD-HR)	PRN634	634
	シールド (AD, AK, AD-SSH, CD)	PRN524	524
	シールド (AD-AH)	PRN534	534
4.8	スタンダードオープン ※1 ピール BHM HR (TAP-HR, TAP-HR/LF) TL	PRN614	614
	シールド (AD, AK, AD-SSH, CD)	PRN624	624
	シールド (AD-AH)	PRN634	634

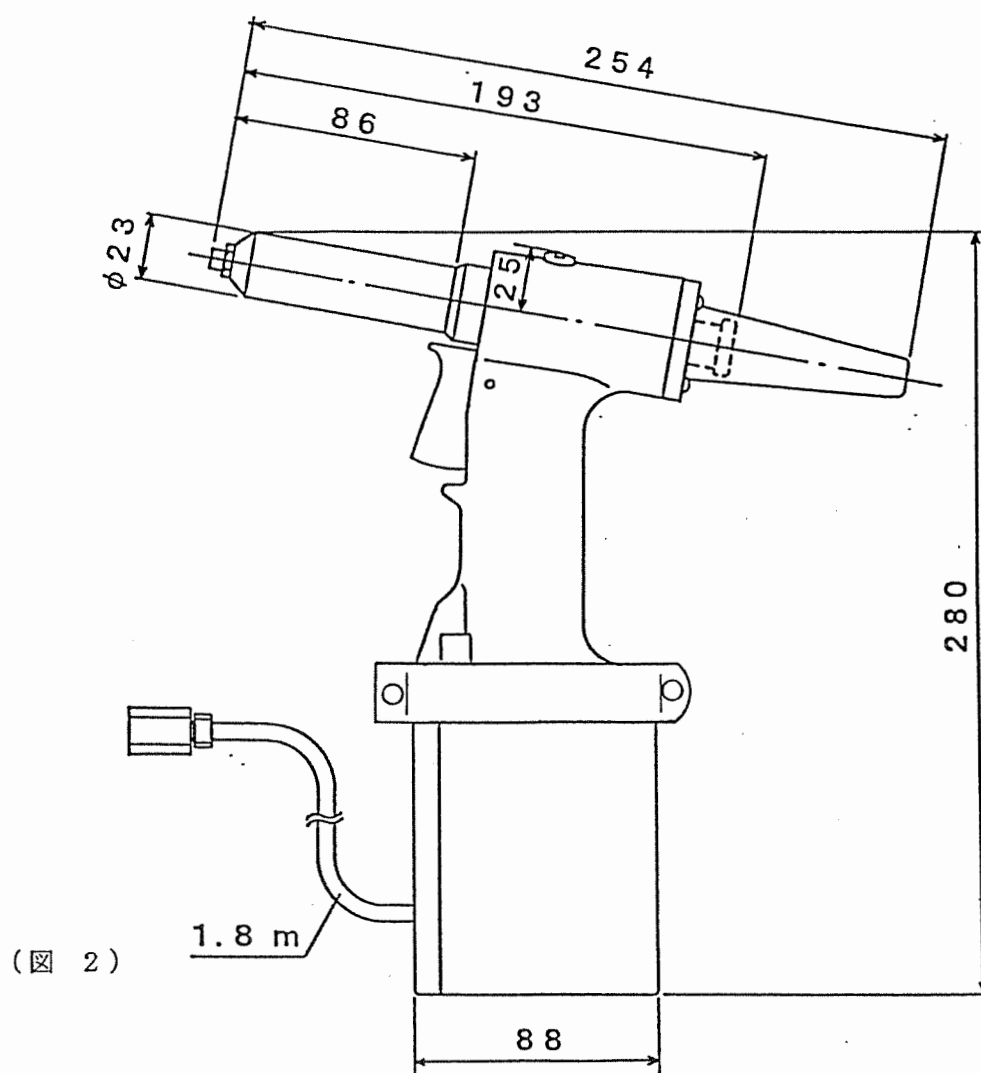
※1 SSD-BS(P), SSD-SSBS(P) を除く。

Ⅲ. リベッター諸元

リベッター諸元は表3の通りです。

(表3) リベッター諸元

型 式	P R T 5 2 0 0
重 量	1,350 g
全 長	193 mm
全 高	280 mm
ストローク	16 mm
使用エア圧力	0.49 ~ 0.57 MPa (5.0 ~ 5.8 kgf/cm ²)
能 力	表1参照



IV. 使用前の準備

- (1) エアパイプの端のエアラインコネクタ(口径PT 1/4)にエアーを接続して下さい。
- (2) 使用エアー圧力は、0.49 ~ 0.57 MPa (5.0 ~ 5.8 kgf/cm²) の範囲に調整して下さい。
- (3) 適正なノズピースがセットされているか確認して下さい。異なったものがセットされている場合は、リベットサイズに応じ指定のノズピースに交換して下さい。(表2参照)

V. 使用方法

- (1) ノズピースにリベットを装着します(ノズピースにマンドレルを入れる)。
- (2) トリガーを引くとリベットがかしまり、マンドレルが切断されます。
- (3) マンドレルが切断されたらリベッターを母材から離し、前または後ろに傾けて、切れたマンドレルを排出して下さい。次のリベットをノズピースに装着する前に前回のマンドレルが排出されたことを確認して下さい。

△警告：作業時は必ずデフレクターをとりつけて使用して下さい。(MCSなしの場合)

VI. 使用上の注意点

リベッターを正しく、また長期間使用するために次の注意が必要です。

- (1) 使用エアー圧力
使用エアー圧力は、0.49 ~ 0.57 MPa (5.0 ~ 5.8 kgf/cm²)にてご使用下さい。
使用エアー圧力を超えて使用した場合、本機が破損し事故や損傷を負う恐れがあります。また、使用エアー圧力以下の場合にはリベットをかしまられない場合があります。
適正なエアー圧力を保持するためにレギュレーターを使用して下さい。
- (2) エアフィルターの使用
圧縮空気中に水分やゴミが含まれるとリベッターの寿命に影響します。エアフィルターを使用して下さい。
- (3) 部品(ノズピース)
リベットサイズに応じて指定の部品に交換して使用して下さい。(表2参照)
リベットサイズに適合しない部品を使用した場合、マンドレルが詰まったり、適正なかしめができない場合があります。
- (4) オイル
指定のオイルを使用して下さい。
オイルは(表4)の中から選んで使用して下さい。これ以外のオイルは故障の原因になります。

(表4) 指定オイル

会社名	品名
出光興産	ダフニーハイドロ 68
モービル石油	モービル DTE 26
コスモ石油	コスモオルパス 68
エッソ石油	テレソ 68
日本石油	FBK RO68
三菱石油	ダイヤモンドルブ RO68 (N)
昭和シェル石油	シェルテラスオイル C68

VII. 保守・点検

(表5) 保守・点検項目 一覧

No.	項 目	目 的
1	ジョー等の先端パーツの掃除・グリスアップ	<ul style="list-style-type: none"> ・金属粉の除去、ジョーの噛み込み及びすべり防止 ・ジョー、ジョーガイドの早期摩耗防止
2	オイル補充	<ul style="list-style-type: none"> ・ストローク復帰
3	ノーズピースの交換	<ul style="list-style-type: none"> ・リベットサイズ変更の為の交換 ・寿命による交換
4	ジョーの交換	<ul style="list-style-type: none"> ・寿命による交換
5	シール類の交換	<ul style="list-style-type: none"> ・寿命による交換

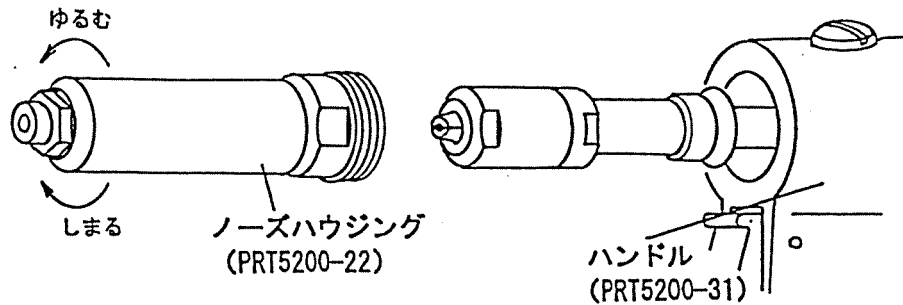
1. ジョー等の先端パーツの掃除・グリスアップ

定期的なジョー等の先端パーツの掃除・グリスアップを行って下さい。

数千本リベティングすると金属粉が先端のパーツに付着し、動きが悪くなったり、ジョーが滑ったりします。この状態で作業を続けると、ジョーの寿命が短くなります。また、ジョー部潤滑不良の場合、マンドレルの噛み込み発生やジョー、ジョーガイドの早期摩耗の原因になります。

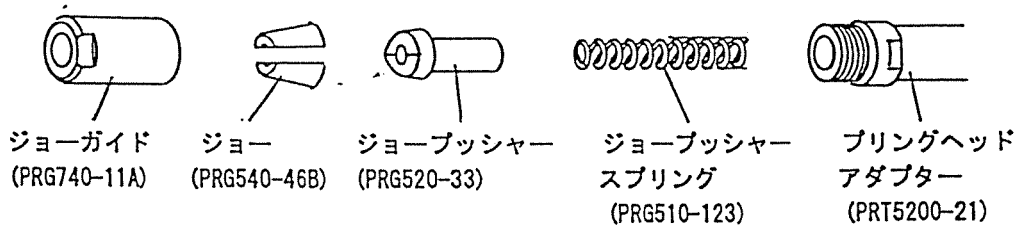
<手順>

- (1) 26mmスパナでノーズハウジングを取り外して下さい。



(図 3)

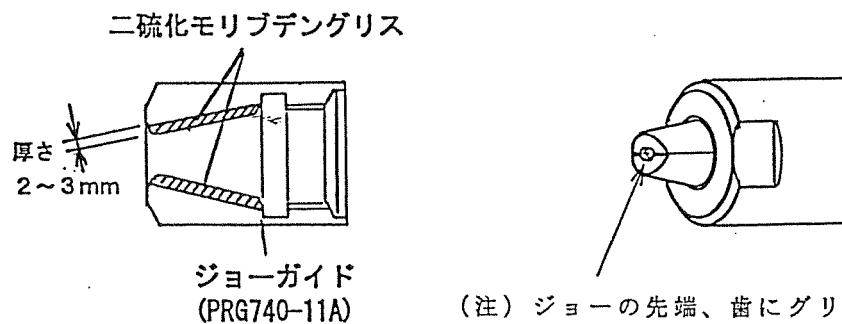
- (2) PRGスパナ(付属)でジョーガイドをプリングヘッドアダプターから取り外して下さい。このとき外れてくるパーツを図4に示します。



(図 4)

- (3) これらのパーツを灯油等で洗浄して下さい。特に、ジョーの歯に詰まった金属粉はワイヤブラシ等で充分に取り除いて下さい。また、ノーズハウジングとプリングヘッドアダプターの内部はエアを吹き付けて掃除して下さい。

- (4) ジョーガイドの内側(ジョーと接する面)に二硫化モリブデン系のグリスを2~3mmに塗布した後(図5参照)、取り外した部品を組み付けて下さい。



(図 5)

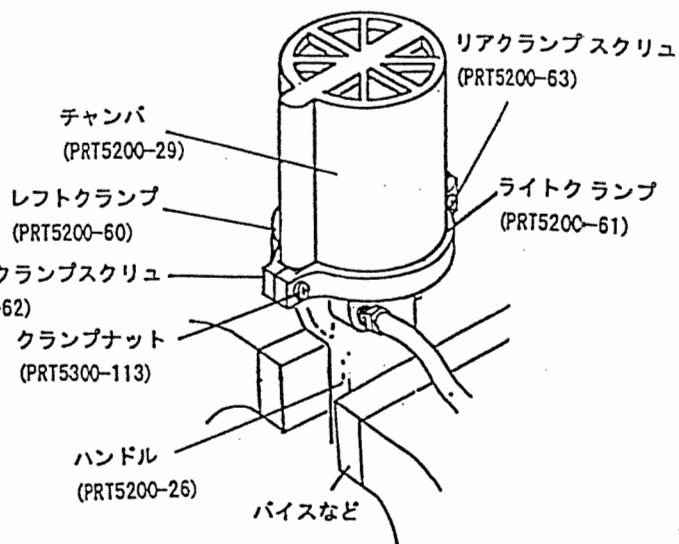
(注) ジョーの先端、歯にグリスが付着しないように注意して下さい。
もし付着した場合はふき取って下さい。

2. オイルの補充

オイルが減少しストローク不足になった時や、シールなどの交換のためにオイルを抜いた時は、次の手順でオイルを補充して下さい。

<手順>

- (1) ノーズハウジングを外して下さい。
- (2) チャンバーを上向きにして、バイス等でリベッターを固定して下さい。この時、リベッターに傷が付かないように布等を介して下さい。

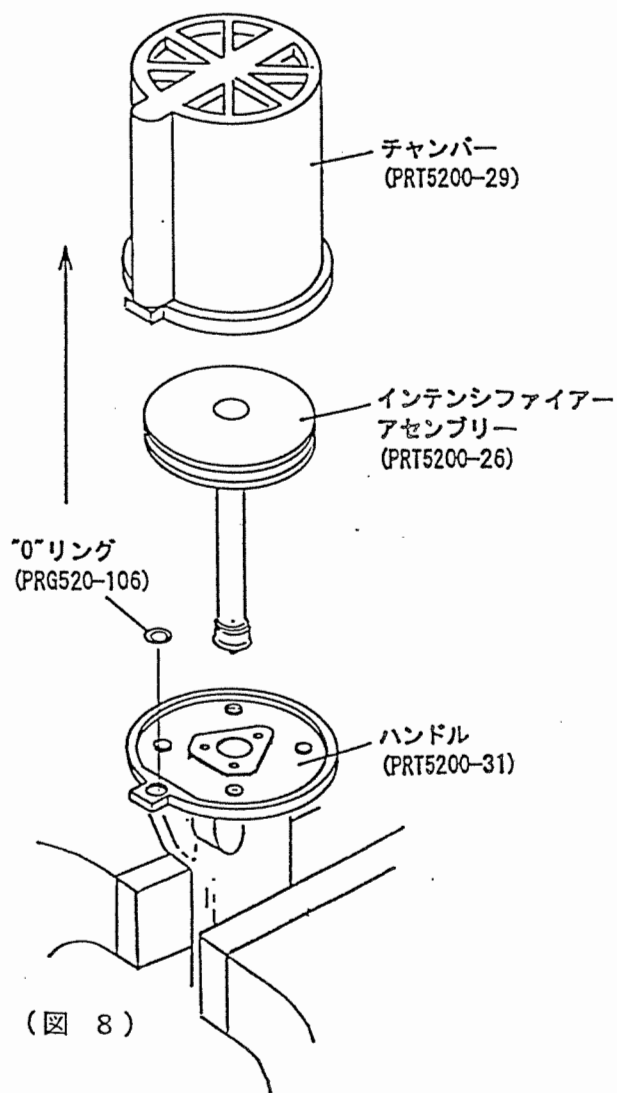


(図 7)

- (3) プラスドライバーとモンキーレンチ等を使用して、フロントランプスクリュとリアランプスクリュを外し、ライトランプとレフトランプを外して下さい。次に、チャンバーを上方に引き上げるようにしてハンドルから分離し、さらにインテンシファイアアセンブリーをハンドルから引き抜いて下さい。
"O"リング (PRG520-106) を紛失しないように外しておいて下さい。
(図 7、図 8 参照)

- (4) ツールにエアーを供給して下さい。

△注意：チャンバーを外した状態でトリガ操作をすると、ハンドルのエアーポート部よりエアーが吹き出すので注意して下さい。



(図 8)

- (5) ハンドルのインテンシファイアーアセンブリーの入っていた穴に、指定のオイル（表4）を注入して下さい。油面が口元から約4 mm 下になるまで注入して下さい。

（図9参照）

- (6) インテンシファイアーアセンブリをハンドルに挿入し、手で2～3回ピストン運動をさせた後、インテンシファイアーアセンブリをハンドルから引き抜き、油面を確認して下さい。

油面が下がっている場合は（5）～（6）を繰り返して下さい。

（図10参照）

- (7) オイルの注入が完了した後、ノーズハウジングを残し、取り外した部品を組み付けて下さい。組み付けは、分解と逆の手順で行って下さい。

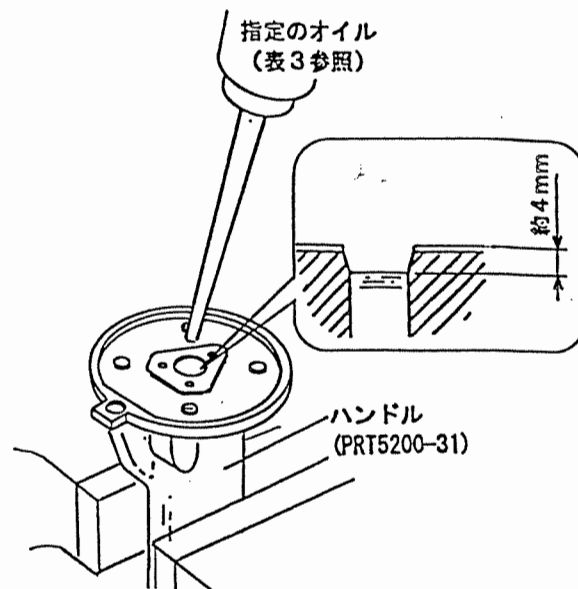
- (8) リベッターを上向きにして立て、マイナスドライバーでフィルスクリュウを緩め、余分なオイルとエアを除去します。

オイルが出なくなるまで放置した後、フィルスクリュウを締め付けて下さい。

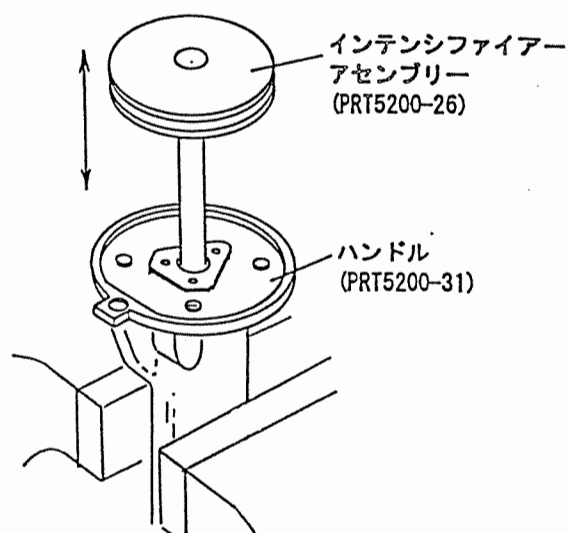
（図11参照）

△注意：フィルスクリュウを緩めたり外した状態で、トリガー操作を行わないで下さい。トリガー操作をするとフィルスクリュウ部からオイルが吹き出します。

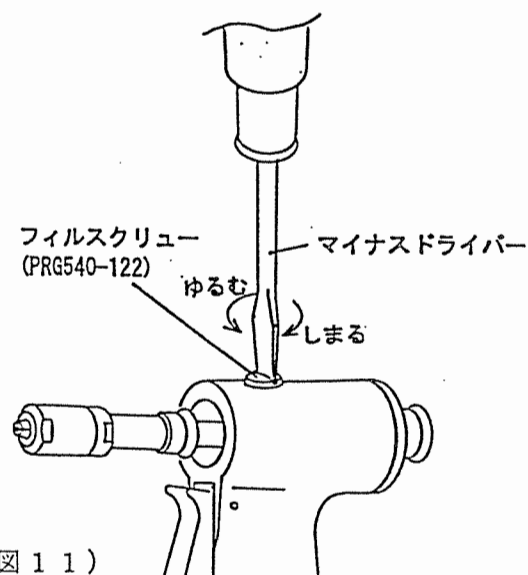
- (9) 最後にノーハウジングを組み付けて下さい。



（図9）



（図10）



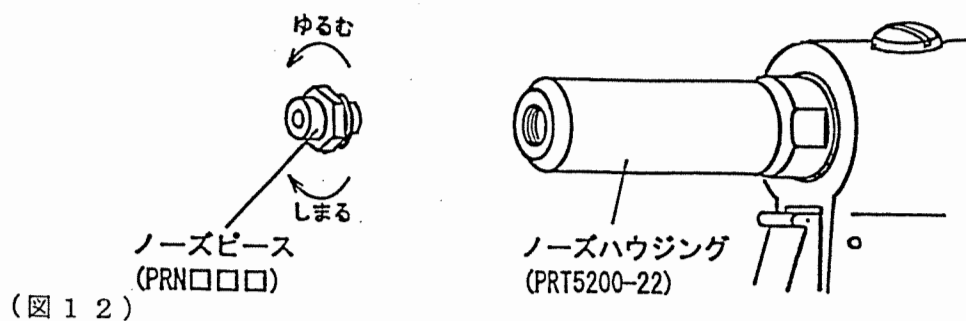
（図11）

3. ノーズピースの交換

リベットサイズに応じて指定のノーズピースを使用して下さい（表 2 参照）。
また、摩耗した場合は新しいノーズピースと交換して下さい。

<手順>

- (1) PRGスパナ（付属）でノーズピースをノーズハウジングから取り外して下さい。（図 1 2 参照）
- (2) ノーズハウジングに指定のノーズピースをしっかりと締め込んで下さい。



4. ジョーの交換

ジョーの清掃をしてもすぐに滑るような場合は、ジョーの寿命です。新しいものと交換して下さい。

<手順>

- (1) VII-1 の要領でジョーを取り出し交換して下さい。
- (2) 組み付ける前に、先端パーツの清掃・グリスアップを実施して下さい。（VII-1 項参照）

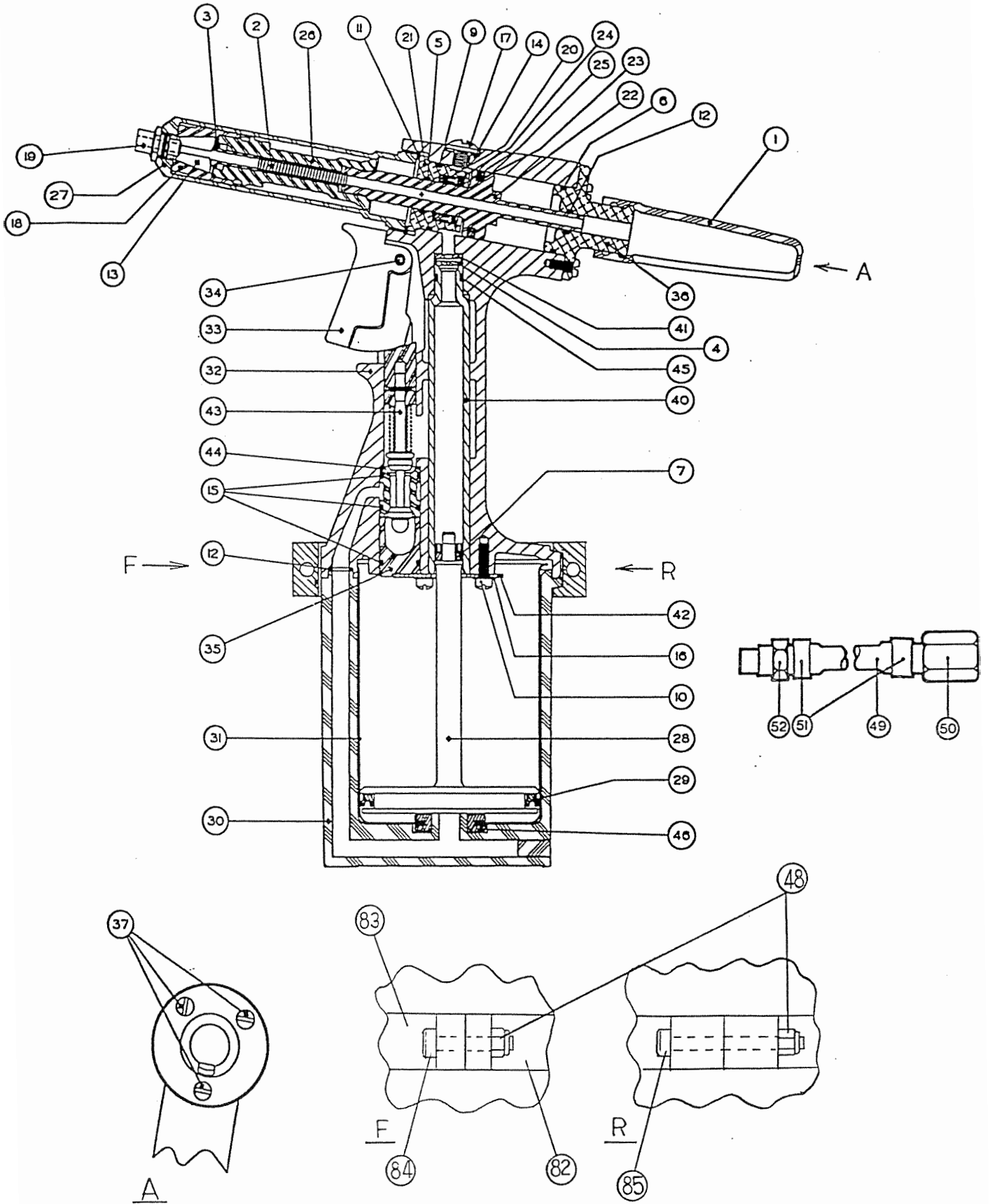
6. シール類の交換

オイル補充をしてもすぐにストローク不足になる場合は、シールの磨耗が原因です。修理に出して下さい。

VIII. パーツリスト

アイテム	パーツ No.	名 称	員数	アイテム	パーツ No.	名 称	員数
1	PRG510 - 56	デフレクター	1	31	PRT5200 - 30	インテンシファイアーチャンバースリーブ	1
2	" - 123	ジョープッシャーSpring	1	32	" - 31	ハンドル	1
3	PRG520 - 33	ジョープッシャー	1	33	" - 32	トリガー	1
4	" - 45	リストリクター	1	34	" - 33	トリガーピン	1
5	" - 47	"0" リング	1	35	" - 35	バルブプラグ	1
6	" - 49	"0" リング	1	36	" - 36	ハンドルキャップ	1
7	PRT5200 - 84	ラムシール	1	37	" - 37	ハンドルキャップスクリュー	3
9	PRG520 - 89	"0" リング	1	40	" - 46	ラムスリーブ	1
10	" - 100	リティナープレートスクリュー	3	41	" - 47	リストリクタシート	1
11	" - 101	スリーブリティナーリング	1	42	" - 48	リティナープレート	1
12	" - 106	"0" リング	2	43	" - 50	プレッシャーレギュレータ	1
13	PRG540 - 46B	ジョー	2	44	" - 55	エアバルブアセンブリー	1
14	" - 102	フィルスクリューワッシャー	1	45	" - 59	"0" リング	1
15	" - 117	"0" リング	3	46	PRT5300 - 26	グロメット	1
16	" - 120	ロックワッシャー	3	48	" - 113	クランプナット	2
17	" - 122	フィルスクリュー	1	49	PRG540 - 39	エアパイプ	1
18	PRG740 - 11A	ジョーガイド	1	50	- 40	エアラインコネクタ	1
19	PRN414	ノーズピース	1	51	- 45	エアライン"0" クランプ	2
20	PRT5200 - 8	ロッドシール	1	52	PRT5200 - 90	エアラインフィッティング	1
21	" - 10	シールスリーブ	1	82	- 60	レフトクランプ	1
22	" - 14	ハイドローリックピストンロッド	1	83	- 61	ライトクランプ	1
23	" - 15	ピストンシール	1	84	- 62	フロントクランプスクリュー	1
24	" - 19	シールリティナーワッシャー	1	85	- 63	リヤクランプスクリュー	1
25	" - 20	シールスナップリング	1	付 属 パ ー ツ			
26	" - 21	プリングヘッドアダプター	1	75	PRN514	ノーズピース	1
27	" - 22	ノーズハウジング	1	76	PRN614	ノーズピース	1
28	" - 26	インテンシファイアーアセンブリー	1	77	PRG540 - 127	オイルリプレイメントスクリュー	1
29	" - 28	エアピストンシール	1	79	PRG スパナ	スパナ	2
30	" - 29	インテンシファイアーチャンバー	1				

IX. 断面图



MCS (MCS5200J-3C, 5C, 6C) マンドレルコレクションシステム

MCSは、リベット締結後切断されたマンドレルをエアーの吸引より、クリアコレクター内に排出・収容する装置です。

作業効率の向上及びマンドレルの飛散防止にお役立て下さい。

リベットのサイズに応じて（表6）からお選び下さい。

（表6）

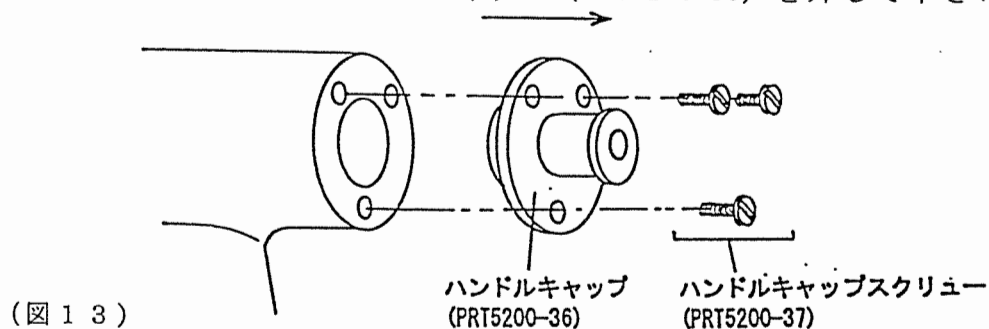
リベット呼径 (φmm)	MCSコンプリートキット
φ2.4, φ2.5	MCS5200J-3C
φ3.0, φ3.2	MCS5200J-5C
φ4.0 ※1	
φ4.8	MCS5200J-6C

※1 スチールHRリベット呼径φ4.0のコンプリートキットはMCS5200J-6Cです。

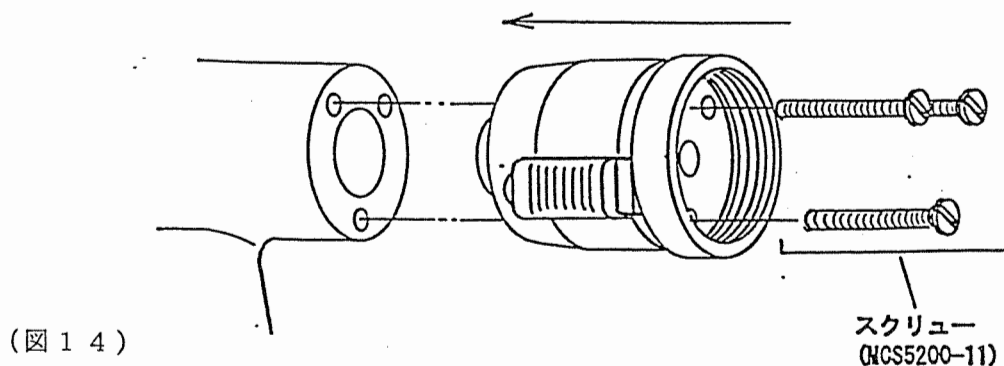
1. PRT5200へのMCS取り付け

<手順>

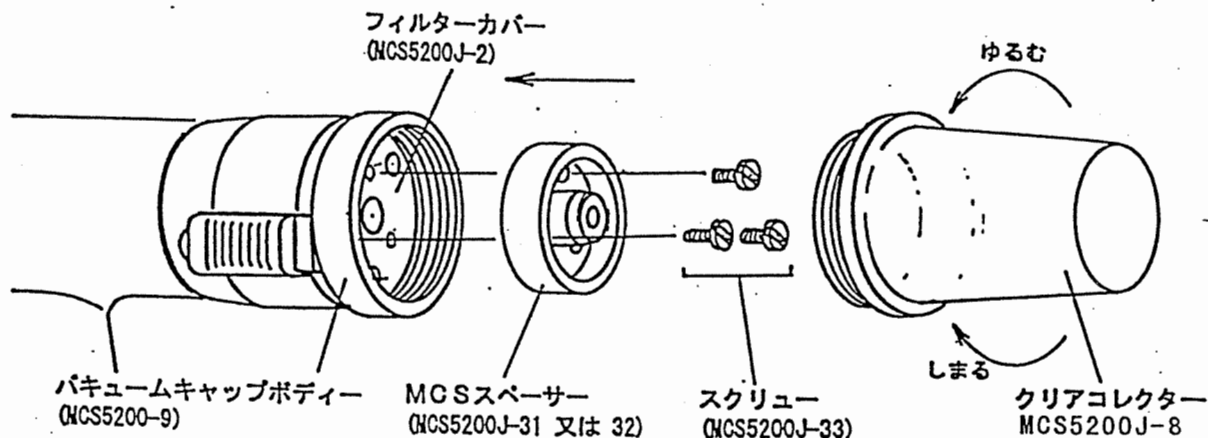
- (1) MCSコンプリートからクリアコレクター (MCS5200J-8) を外して下さい。
- (2) リベッターのハンドルキャップスクリュー (PRT5200-37) 3本をドライバーで緩めて取り外し、ハンドルキャップ (PRT5200-36) を外して下さい。



- (3) ハンドルキャップの代わりに、クリアコレクターを外したMCSを位置を合わせて押し込み、付属のスクリュー (MCS5200-11) 3本で組み付けて下さい。



- (4) MCS スペーサー (MCS5200J-31又は32) をフィルターカバー (MCS5200J-2) に付属のスクリュー (MCS5200J-33) 3本で取り付けて下さい。
次に、クリアコレクターをバキュームキャップボデー (MCS5200-9) にねじ込み、しっかりと締め込んで下さい。



(図 15)

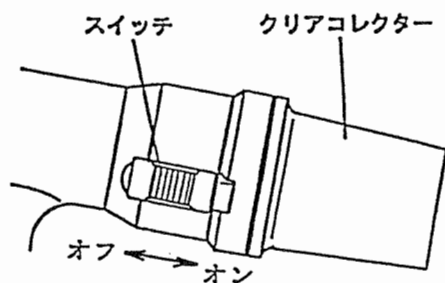
- (6) 使用リベットが $\phi 2.4 / \phi 2.5$ および $\phi 3.0 / \phi 3.2$ 、 $\phi 4.0$ (SD-5HR を除く) の場合は、ジョープッシャーをMCSコンプリートキットに付属するジョープッシャー (PRG520J-331又は332) と交換して下さい。
交換方法はVII. 1項を参照して下さい。
 $\phi 4.8$ およびSD-5HRの場合は、PRT5200出荷時にリベッターに組み付けられているジョープッシャー (PRG520-33) を使用します。

(注意) ジョープッシャーのステンレスパイプを曲げない様注意して下さい。

2. 使用方法

リベッターにエアーを供給し、スイッチ (MCS5200-12) をオンにするだけで作動し、リベット締結後切断されたマンドレルを自動的にクリアコレクター内に收容します。

ツールを使用していない時は、エアーの節約の為、スイッチをオフにして下さい。クリアコレクター内に收容された破断マンドレルは、(表7)の本数を目安に廃棄して下さい。



(図 16)

(表 7) 破断マンドレル收容本数の目安

リベット呼径	MCSコンプリートキット	破断マンドレル本数
$\phi 2.4, \phi 2.5$	MCS5200J-3C	約 350本
$\phi 3.0, \phi 3.2$	MCS5200J-5C	約 250本
$\phi 4.0$ ※1		約 150本
$\phi 4.8$	MCS5200J-6C	約 100本

※1 スチールHRリベット呼径 $\phi 4.0$ のコンプリートキットはMCS5200J-6Cです。

破断マンドレルは約100本を目安に廃棄して下さい。

(注意) ロングマンドレルリベットでMCSを使用される場合は、購入先にお問い合わせ下さい。

3. MCS パーツリスト

71 74	名 称	パーツ No.			員数
		MCS5200J- 3C	MCS5200J- 5C	MCS5200J- 6C	
53	"0" リング	MCS5200 - 22	MCS5200 - 22	MCS5200 - 22	2
54	フィルターカバー	MCS5200J- 2	MCS5200J- 2	MCS5200J- 2	1
55	スプリング	MCS5200 - 3	MCS5200 - 3	MCS5200 - 3	1
56	バルブボデー	" - 4	" - 4	" - 4	1
57	フィルター	" - 5	" - 5	" - 5	1
58	マフラー	" - 6	" - 6	" - 6	1
59	バルブガイド	" - 7	" - 7	" - 7	1
60	クリアコレクター	MCS5200J- 8	MCS5200J- 8	MCS5200J- 8	1
61	バキュームキャップボデー	MCS5200 - 9	MCS5200 - 9	MCS5200 - 9	1
62	バルブステム	" - 10	" - 10	" - 10	1
63	スクリュウ	" - 11	" - 11	" - 11	3
64	スイッチ	" - 12	" - 12	" - 12	1
65	"0" リング	" - 13	" - 13	" - 13	1
66	バルブハウジング	" - 14	" - 14	" - 14	1
67	コレクターガスケット	" - 16	" - 16	" - 16	1
68	"0" リング	" - 17	" - 17	" - 17	1
69	"0" リング	" - 18	" - 18	" - 18	1
70	ポンプリティナー	" - 19	" - 19	" - 19	1
71	バキュームポンプ	" - 20	" - 20	" - 20	1
72	"0" リング	" - 21	" - 21	" - 21	1
5	"0" リング	PRG520 - 47	PRG520 - 47	PRG520 - 47	1
12	"0" リング	" -106	" -106	" -106	3
73	"0" リング	PRG540 -119	PRG540 -119	PRG540 -119	1
80	MCSスペーサー	MCS5200J- 31	MCS5200J- 31	MCS5200J- 32	1
81	スクリュウ	" - 33	" - 33	" - 33	3
3	ジョープッシャー	PRG520J -331	PRG520J -332	*PRG520 - 33	1

*印の部品はPRT5200出荷時にリベッターに組み込まれているものです。

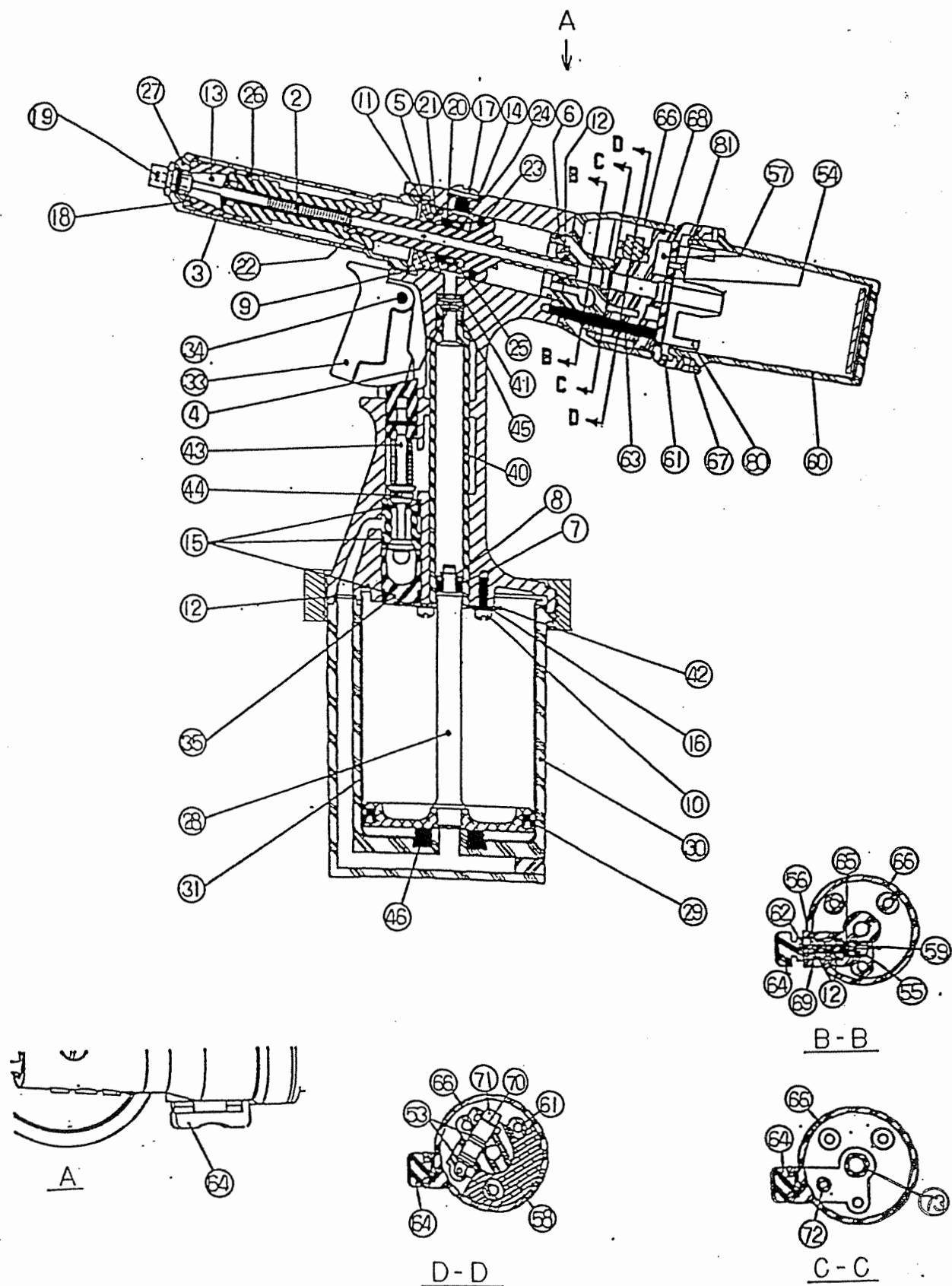
(注意) MCSはリベットサイズに応じ、ジョープッシャー、MCSスペーサー及びノーズピースを交換して使用して下さい。(表8参照)

(表8)

リベット呼径 (mm)	ジョープッシャー		MCSスペーサー		ノーズピース
	品番	内径	品番	全長	
φ2.4, φ2.5	PRG520J-331	φ2.4	MCS5200J-31	30	表2参照 (P.5)
φ3.0, φ3.2	PRG520J-332	φ2.84			
φ4.0 ※1					
φ4.8	PRG520-33	—	MCS5200J-32	15	

※1 スチールHRリベット呼径φ4.0は、ジョープッシャーにPRG520-33、MCSスペーサーにMCS5200J-32をご使用ください。

4. MCS 断面图



ポップリベット・ファスナー株式会社 NIPPON POP RIVETS AND FASTENERS LTD.

■営業部 (ポップリベット・ポップナット・カレイナット・ウェルナット・フラットナット等)

東京営業所 / 東京都千代田区紀尾井町3-6 (秀和紀尾井町パークビル3F) 〒102 Tel 03-3265-7291
大阪営業所 / 大阪市西区立売堀1-9-13 (タロービル8F) 〒550 Tel 06-541-0781
名古屋営業所 / 名古屋市千種区内山3-4-7 (ガイビ社ビル6F) 〒464 Tel 052-732-1301

■ファスニングシステム開発事業部

豊橋営業所 / 愛知県豊橋市野依町字細田 〒441 Tel 0532-25-1126
東京営業所 / 東京都千代田区紀尾井町3-6 (秀和紀尾井町パークビル3F) 〒102 Tel 03-3263-2107
栃木営業所 / 栃木県宇都宮市東宿郷町4-2-22 (早川第3ビル7F) 〒321 Tel 0286-37-5021

■工場

豊橋工場 / 愛知県豊橋市野依町字細田 〒441 Tel 0532-25-1126

●仕様は予告なく変更する場合がありますので、ご了承下さい。 ●無断転載禁止